







6月は動物の正しい飼い方推進月間です


◎犬の生態を知ろう

犬がこんなポーズをとったときは、私たちにボディランゲージしている


<p>うれしいとき</p>  <p>尾をふる。 「ワン、ワン」となく。</p>	<p>怒っているとき</p>  <p>ふくじゅう</p> <p>子イヌや小形のイヌがよくやる。もう降参です。無抵抗です。</p>	<p>警戒しているとき</p>  <p>尾を水平にするか、または上げる。 「ウー」となる。 歯をむき出し耳を後ろにふせる。</p>
<p>お願い、構わないで</p>  <p>耳を後ろに倒し、顔をそむけ横たわり、尾は傷つけられないようにピッタリと体につける。</p>	<p>きようふ</p>  <p>尾を後ろ足の間に入れる。 「キャン、キャン」となく。</p>	<p>ふゆかいなとき</p>  <p>「フー、フー」となる。</p>

◎犬のしつけ

1 散歩のしつけかた




【犬は左側に】◆散歩の時のヒモ(リード)は、両手で短く持つ。




【人より前を歩かせない】◆もし前に出た時は、リードを強く引き、首にショックを与える。
◆壁のある所を探して、壁と人との間を犬に歩かせる。もし人より先を歩こうとしたら足で犬の進路を防ぐ。


体罰の与えかた



1 【体罰は鼻先に】◆神経の集中している鼻先は軽く指ではじいても犬にはこたえる。




2 【反抗するタイプの犬には】◆聴病、神経質から反抗的な犬は、叱られたことで傷つかないように。



3 【攻撃的でわがままな犬は】◆いきなりびしゃりとしかる。

3 【歩調を人に合わせさせる】◆1日30分、1週間で人と一緒に歩くようになる。



これはだめ!



いたずら予防対策



1 【とびつく】◆犬の弱味の前足を強く握るとか後ろ足を踏むとか、痛みをおぼえさせる。



2 【じゃれる】◆幼児にじゃれつくのは危険。きびしく教えよう。



3 【かじる】◆しかったあとは、かじってもいいものを必ず与えよう。

『犬の放し飼いは絶対にやめましょう』

近年、核家族化、高齢化社会の到来等多様化する生活様式の中で動物とのふれあいを求める傾向が強まっています。その反面ペット動物の無責任な飼い方による危害・被害あるいは、苦情が多くなっています。事故のないよう責任をもって動物を飼いましょう。

◎犬の登録・狂犬病予防注射

お近くの動物病院で狂犬病予防注射を行い、役場保健衛生課で登録をしてください。

◎不用犬・猫の引き取り

やむを得ない事情により犬・猫が飼えなくなった場合、不用犬・猫の引き取り制度がありますのでご利用ください。

日時 毎週水曜日
午後2時～2時10分

場所 保健センター

※ 印鑑を持参してください。

問合せ 保健センター
☎④1211
内線 218